

支援を希望される方へ

● 支援のルール

- * 対象：日本国内の困難を抱える子どもたち、及び子どもたちを支える団体
- * できること：子どもの本を通じた支援活動
- * 支援を希望する方（団体）からの要請を受ける形で活動します。

希望される方は、右のフォームにご記入のうえ JBBY 事務局までお送りください。

● こんな活動をしています

- 放射線被害の不安を抱える福島県南相馬市へ、定期的に本を送っています。
- 子ども食堂や学習支援グループに本を届けています。
- 子どもたちの居場所に子どもの本の作り手が訪問して、ワークショップなどを行っています。
- 困難を抱える子どもたちの「今」を知るための勉強会「学びの会」を、年4回程開催しています。



支援で届けた本が並ぶ子ども食堂の図書コーナー

- イベントの予定や活動報告は、ウェブサイトからもご覧いただけます。 <https://jbby.org/>

支援要請フォーム



<送り先>

〒 101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-32 JBBY 宛

FAX: 03-6273-7708 EMAIL: kibou@jbby.org

名 前	
団体名	
連絡先	
住 所	
今どんな活動をしていますか？	
JBBY 希望プロジェクトに支援してほしいこと	

場合によってはご希望に添えないこともありますので予めご了承願います。

● IBBY（国際児童図書評議会）と チルドレン・イン・クライシス（「危機にある 子どもたち」）について

IBBY は、戦後の混沌としたドイツで、戦争のない未来のために子どもの本を通して国際理解を深めようと 1953 年に発足した国際ネットワークです。現在は約 80 の国と地域が加盟し、子どもの本には人と人、国と国の間に理解をもたらす平和を築く力があると信じて活動しています。

IBBY は、2004 年のスマトラ沖地震を機に基金を募り、チルドレン・イン・クライシスという、国境を越えたプロジェクトを発足させました。世界各地の紛争や災害、迫害などの危機に直面した子どもたちに、本を通じて心をいやし、状況に応じた本を届ける活動に資金を提供しています。

● JBBY（日本国際児童図書評議会）と 「JBBY 希望プロジェクト」について

JBBY は、1974 年に IBBY の日本支部として発足し、「子ども・本・平和」にかかわる様々な活動を行ってきました。そして、2011 年 3 月に起きた大地震と津波、それに続く原発事故という未曾有の災害のあと、IBBY チルドレン・イン・クライシスの精神に基づく国内での活動を始動しました。被災した子どもたちのために、子どもの本を通しての支援活動「子どもたちへくあしたの本」プロジェクトを立上げ、陸前高田市に子ども図書館を開き、気仙沼市や石巻市に図書館バスを走らせ、南相馬市に定期的に本を届けました。子どもの本に関わる複数の団体と協働しながらの 5 年間の活動でした。

その時の経験や反省をもとに、JBBY は、日本国内の困難な状況にある子どもたちに、本で希望の灯をともせるよう、2017 年に新たに独自の活動をスタートさせました。これが、「JBBY 希望プロジェクト」です。